

第 115 回津文化協会文化講演会

第 75 回文化講演会？「発見塾」三重大学シリーズ

演題 「国の文化財になった鳥羽・志摩の海女
—その歴史と魅力—」

入場無料
事前申込不要

講師 塚本 明 氏 三重大学人文学部 教授

今年の3月に「鳥羽・志摩の海女漁の技術」が国の重要無形民俗文化財に指定されました。漁村に生きる名もなき女性の生業が、なぜ「文化財」として評価されたのでしょうか。原始社会以来、特殊な技能を発達させてきた海女は、もともと世界中で日本列島と韓国済州島にしか居ませんが、鳥羽・志摩は歴史的に海女文化の中心地でした。男でなく女が潜るのには、いくつかの理由があります。万葉集に謳われ、浮世絵に描かれ、見世物小屋や展覧会の人気者になるなど、海女に注がれる人々の視線も昔から様々でした。海の資源を守り、自然と共生する生業、無理をしない働き方などを含め、現代文明の対極にある海女漁の魅力に迫ります。

日時 平成 29 年 9 月 30 日 (土) 13:30~15:00

会場 津リージョンプラザ 2F 健康教室 (津市西丸之内 23-1)



主催 津市民文化祭実行委員会・津市

主管 津文化協会

後援 三重大学 三重ふるさと新聞社

?「発見塾」ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/hakugaku/hakken/index.html>

連絡先 TEL 090-1236-1144 (辻本 當)

津文化協会では会員を募集しています。

当協会事務局または?『発見塾』開催時、受付までお申込み下さい。

T. Mayumi